

## 《家族教室 2017 のご案内》

昨年度は、高次脳機能障害者支援として「高次脳機能障害全般への知識の獲得(理解できる高次脳機能障害)」を目指した家族教室を実施しました。今年度は高次脳機能障害の代表的な四つの障害のうち「記憶障害」への理解と対応を目指した家族教室を開催いたします。

高次脳機能障害によって戸惑われたり、悩まれたりしたことはありませんでしょうか？  
どのように対応するかを共に考えて解決をめざす教室です。

全 10 回シリーズで開催します。家族教室にぜひ参加してみませんか？

- 日 時：毎月 1 回 下記日程 10:00～11:30
- 場 所：高知ハビリテーリングセンター内
- 講 師：岩崎由利恵(高知ハビリテーリングセンター 臨床心理士)
- 参加費：無料

日程	テーマ	内容
1 回目 5/20・28	『記憶障害』ってなに？	『記憶』とは、一体どういうものなのでしょうか？ 高次脳機能障害と他の病気は、どう違うのでしょうか？
2 回目 6/17・25	記憶はどんな機能？ I 【期間】	記憶を色々な側面から見てみます。 ・感覚記憶 ・短期記憶 ・長期記憶
3 回目 7/15・16	記憶はどんな機能？ II 【内容】	記憶は、内容の種類で分類することができます。 ・エピソード記憶 ・手続き記憶 ・意味記憶 など
4 回目 8/19・27	記憶はどんな機能？ III 【順番と評価】	記憶はどんな時に使われているのでしょうか。 ・記銘、保持、再生 ・心理検査 ・日常でのチェックなど
5 回目 9/16・24	記憶障害と疲れやすさ 【記憶する前に】	脳損傷はその人にどんな影響を与えるのでしょうか？ ・神経心理学的ピラミッド ・易疲労性 ・発動性の低下
6 回目 10/28・29	記憶障害と注意機能 【自覚のしにくさ】	「記憶障害でよくある事」はなぜ起きるのでしょうか？ ・代替手段と機能改善 ・行動療法 ・合図だし
7 回目 11/18・26	記憶障害と前頭葉障害 【行動のコントロール】	記憶がうまくできない事で起きる問題は何でしょうか。 なぜ、「わかっているのに繰り返す」のでしょうか？
8 回目 12/9・24	記憶障害と私 【自分が分からない】	機能改善や代替手段が、なぜ重要なのでしょうか？ 日々の記憶がない、というのは、どんな世界でしょうか。
9 回目 1/20・28	日常が認知リハ I 【機能改善に向けて】	日常の過ごし方や工夫の仕方を考えてみましょう。 ・直接訓練 ・記憶の方略 ・記憶の種類を意識する
10 回目 2/17・25	日常が認知リハ II 【予測に向けて】	当事者さんがどうすればできるか一緒に考えましょう。 ・間接訓練 ・環境調整 ・症状の注目ポイント

※内容は現時点のものです。変更があった場合は、ご連絡をさせていただきます。

===お問い合わせ・お申し込み先===  
〒781-0313 高知市春野町内ノ谷 63 番地 6  
電話 088-842-1921/FAX 088-842-2601  
高知ハビリテーリングセンター 担当 岩崎  
(旧姓 古庄)